

令和2年度 一般会計予算

(款) 5. 農林水産業費

(項) 1. 農業費

提出課 産業課
(目) 3. 農業振興費

(単位:千円)

事業名	有害鳥獣駆除事業			
事業の種別	重要事業			
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目	総合計画 地域産業を育むまち ・農業生産基盤の整備、有害鳥獣被害対策事業		
	関係法令・例規			
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳		
		国・県支出金	起債	その他
12,640	15,223	5,806	410	9,007

【事業概要及び必要性又は目的】

イノシシ等有害鳥獣から農作物被害を防ぐため、駆除及び侵入防止等の事業により対策を行う。

【事業の内容】

イノシシ等有害鳥獣による農作物等の被害を防止することを目的とした事業。

- イノシシ等駆除委託料 2,745千円
 - ・町内猟友会への駆除委託料 2,745,000円
(6,100円×150人役)×3班(岸本・溝口・二部)=2,745,000円 負担割合(県1/3、町2/3)
- イノシシ等被害防止対策事業補助金(一般分) 2,414千円
 - ・集落、農家等が設置するイノシシ進入防止柵に対する補助
侵入防止柵 3,620,000円×2/3=2,413,339円 負担割合(県1/3、町1/3 計2/3)
- イノシシ等被害防止対策事業補助金(一括購入分) 1,233千円
 - ・集落等が設置するイノシシ進入防止柵(ワイヤーメッシュ柵)を町が各集落の要望を取りまとめ、一括購入する。
ワイヤーメッシュ柵 1,232,100円 負担割合(県1/3 町1/3 集落等1/3)
負担割合(県1/3 : 410千円、 町1/3 : 413千円、地元1/3 : 410千円)
- イノシシ等捕獲奨励金 6,210千円
 - ・イノシシ捕獲奨励金 600頭×10,000円/頭=6,000,000円
 - ・シカ捕獲奨励金 10頭×10,000円/頭=100,000円
 - ・ヌートリア捕獲奨励金 10頭×2,000円/頭=20,000円 負担割合(県1/2、町1/2)
 - ・シカ捕獲上乘せ 10頭×7,000円/頭=70,000円 負担割合(県10/10)
 - ・アライグマ捕獲奨励金 2頭×10,000円/頭=20,000円 負担割合(県1/2、町1/2)
合計6,210,000円 負担割合(県1/2、町1/2)
- ツキノワグマ遭遇回避対策事業 180千円
 - ツキノワグマが錯誤捕獲された場合の殺処分、放獣に係る経費
 - ・殺処分 180,000円×1回=180,000円
- カワウ駆除経費補助 50,000円
- 県射撃環境支援事業 100千円
 - 駆除員の射撃練習に係る経費の一部を支援
10,000円×10名=100,000円
- イノシシ捕獲檻購入補助金 420千円
 - 集落が被害軽減のために購入するイノシシ捕獲檻の購入費用に1/2を助成
@120,000円×5集落7基×1/2=420,000円
- 有害鳥獣駆除用実包購入助成 140千円
 - 有害駆除に必要な実包の購入費用の1/2を助成 散弾等140,000円
- 狩猟免許取得経費助成事業 43千円
 - 狩猟免許取得に必要な経費を助成
 - ・銃猟免許経費8,984円×2人=17,968円
 - ・わな猟免許取得経費8,084円×3人=24,252円 合計42,220円
- 煙火消費保安手帳取得経費助成事業【新規】 24千円
 - ・新規取得5,500円×3人=16,500円
 - ・更新2,500円×3人=7,500円 合計24,000円

《次ページ》

○有害鳥獣対策用資機材購入助成 捕獲檻、侵入防止柵等、被害対策に必要な補修資機材の購入経費の一部を助成 ・捕獲檻等補修資材 340,750円×1/3=113,583円 ・駆除員捕獲資材 300,000円×1/3=100,000円	214千円
○ゴルフ場有害鳥獣対策用資機材購入助成 ワイヤーメッシュ、電柵、捕獲檻等のゴルフ場での被害対策用資機材購入経費の一部を助成 ・侵入防止用資材等 (1カ所上限@600,000円×3カ所)×1/3=600,000円 ・捕獲用檻購入 100,000円×3基×1/3=100,000円 合計700,000円	700千円
○畦畔等イノシシ掘り起こし復旧助成【新規】 イノシシによる畦畔等の掘り返しを復旧する際の経費の一部を助成 復旧費300,000円×5集落×1/2=750,000円	750千円
【本年度の計画効果】 R1において侵入防止柵等設置14件、有害捕獲イノシシ543頭、シカ7頭、ヌートリア3頭捕獲。農作物等への鳥獣被害を防ぐことを目的とする。	
【予算措置(財源内訳)】 県支出金 5,806千円(鳥獣被害防止補助金) 分担金 410千円(集落からの負担金) 一般財源 9,007千円	

(款) 5. 農林水産業費 (項) 1. 農業費 (目) 3. 農業振興費 (単位:千円)

事業名	景観形成作物栽培促進事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
3,576	4,882				4,882

【事業概要及び必要性又は目的】 水田の地力維持・増進及び観光資源の維持を目的として、町花である「菜の花」をはじめ、「レンゲ」や「ヒマワリ」の作付を促し景観形成を推進する。 種子の無料配布に加え、交付金を交付することで、より一層の水田の有効活用及び景観形成を推進し、新たな観光資源として整備していく。					
【事業の内容】					
○対象者					
①町内の30a以上のまとまった農地で作付が可能な農業者					
②町内の集落・実行組合等の組織					
○内容					
①種子の無料配布:菜の花、レンゲ、ヒマワリ(ヒマワリについては除草剤も配布)					
②交付金の交付事業:30a以上の作付をした対象者で目視で開花が確認できた場合 菜の花、ヒマワリ・・・10,000円/10a レンゲ・・・5,000円/10a					
【本年度の計画効果】					
・実施予定面積 49ha(菜の花20ha、レンゲ22.5ha、ヒマワリ6.5ha)					
・実施場所 遠藤、坂長、吉定、立岩、岸本、上細見、丸山、福兼等のJR沿線、国道、県道、観光道路沿い等の農地					
・期待される効果					
①緑肥による環境負担低減効果、肥料代替効果、水稻作の抑草効果					
②水田の有効活用					
③景観美化による地域のイメージアップ、集客効果					
【予算措置(財源内訳)】 一般財源:4,882千円					

令和2年度 一般会計予算

(款) 5. 農林水産業費

(項) 3. 林業費

提出課 産業課
(目) 1. 林業振興費

(単位:千円)

事業名	森林整備事業【新規】				
事業の種別	新規事業又は見直し事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
	8,704				8,704
【事業概要及び必要性又は目的】					
<p>森林環境譲与税の創設により、森林経営管理法の施行により町において、森林管理に関する業務を行う必要がある。</p> <p>森林管理について森林所有者の意向等を把握し、適正な森林管理が実現されるように必要な事業を実施する。</p>					
【事業の内容】					
○森林所有者の意向調査					
森林組合に委託し、森林所有者へ今後の森林管理について意向調査を実施する。					
○集積計画の作成					
令和元年に意向調査を行った地域で、委託を希望される方が、一定以上ある場合に、意欲と能力のある林業経営体に委託するための利用集積計画を作成する。					
○生きがい林業補助金					
現行の補助金では対象とならない小規模面積の事業に対し補助を行うことで、森林所有者の森林管理に対する意欲の向上を図る。					
○森林整備基金					
森林環境譲与税を有効に活用するために、基金への積み立てを行い効率的な事業を実施する。					
【本年度の計画効果】					
森林環境譲与税の有効活用を図ることにより、適正な森林管理が実現されるよう努める。					
【予算措置(財源内訳)】					
一般財源 8,704千円					

(款) 5. 農林水産業費

(項) 3. 林業費

(目) 2. 松くい虫防除費

(単位:千円)

事業名	松くい虫防除事業				
事業の種別	重要事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目				
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
20,289	23,438	10,075			13,363
【事業概要及び必要性又は目的】					
<p>松枯れ被害の原因となる、マツノマダラカミキリ虫の駆除を行うことで、被害拡大を図り景観保護及び水源涵養機能の維持を行う。</p>					
【事業の内容】					
特別防除(空中散布)と伐倒駆除事業等を効果的に組み合わせて実施し、松くい虫被害の拡大防止を図る。					
ほかに、町内ゴルフ場、大和ハウスが行う松くい虫防除事業に対して補助を行う。					
【本年度の計画効果】					
松くい虫の被害拡大防止					
【予算措置(財源内訳)】					
県補助金 10,075千円					
一般財源 13,363千円					

令和2年度 一般会計予算

(款)6. 商工費

(項)1. 商工費

提出課 産業課
(目)2. 商工振興費

(単位:千円)

事業名	中小企業等緊急支援事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目	<総合計画>基本方針「2.地域産業を育むまち」 ○小規模事業者の経営支援-小規模事業者等経営改善資金利子補給事業			
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
1,500	1,500				1,500

【事業概要及び必要性又は目的】

中小企業の経営基盤の強化や新分野進出など積極的な経営改善を行う事業者に対し、資金調達の面から支援を行い、負担軽減及び経営の安定を図る。

また、令和元年度の雪不足に対する鳥取県地域経済変動対策資金の経済変動事象である「令和元年度雪不足」に係る融資を受けた事業者の利子を対象とする要綱を新設する。

【事業の内容】

○伯耆町小規模事業者等経営改善資金利子補給補助金

- ・補助対象 経営改善のため金融機関から融資の実行を受けた町内の小規模事業者
- ・補助額 償還に係る利子の5割以内で36か月まで
- ・予算額 1,500千円(枠計上)
- ・実施状況 ※令和元年度は見込

区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
補助件数	30件	30件	16件	23件	10件
補助金額	902,900円	1,233,200円	1,752,000円	1,527,800円	1,500,000円

(単位:千円)

事業名	本気で頑張る産業支援事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目	<総合計画>基本方針「2.地域産業を育むまち」 ○起業・創業・競争力強化・特産品開発の支援-本気で頑張る産業支援事業			
	関係法令・例規				
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳			
		国・県支出金	起債	その他	一般財源
2,500	3,500				3,500

【事業概要及び必要性又は目的】

積極的に地域特産品振興を図るため、町内グループ、企業等が本格的な事業化・商品化を行う場合、その事業段階に応じた集中支援を行う。

また、令和2年度から創業支援に伴う既存店舗・空き家等のリノベーション費用の助成を追加。

【事業の内容】

実施状況 ※令和元年度は見込

	特産品等開発支援		市場開拓		競争力強化		国・県等制度利用		計
平成20年度	1件	1,000,000円	1件	250,000円	2件	221,928円	1件	70,557円	5件 1,542,485円
平成21年度	2件	2,000,000円			2件	260,000円	5件	1,182,000円	9件 3,442,000円
平成22年度	1件	1,000,000円	1件	153,000円	1件	202,000円	1件	500,000円	4件 1,855,000円
平成23年度			1件	250,000円	1件	224,000円	5件	1,385,000円	7件 1,859,000円
平成24年度			2件	500,000円	1件	250,000円	3件	1,105,000円	6件 1,855,000円
平成25年度			1件	250,000円			3件	856,000円	4件 1,106,000円
平成26年度			1件	250,000円	1件	250,000円	3件	1,073,000円	5件 1,573,000円
平成27年度					1件	250,000円	4件	1,755,000円	5件 2,005,000円
平成28年度	1件	1,000,000円	4件	778,000円	2件	420,000円	1件	150,000円	8件 2,348,000円
平成29年度	1件	812,000円	1件	98,000円	3件	458,000円	3件	462,000円	8件 1,830,000円
平成30年度							5件	1,310,000円	5件 1,310,000円
令和元年度			1件	250,000円	1件	250,000円	6件	1,053,000円	8件 1,553,000円